

HADANO MEISUI

ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 桐山晃忠 幹 事 飯田隆明 会報委員長 梅原正美



ロータリーを实践し、
みんなに豊かな人生を

2013年～2014年度国際ロータリー会長
ロン D・パートン

第1364回例会 2013年11月14日(木)(晴)

司 会 諸星道治副幹事

点 鐘 神崎達朗パスト会長

合 唱 「我等の生業」(東島礼美さん)

祝結婚記念日 淵脇さん(11/23)

会長報告



○ 本日は、桐山会長、諸星直前会長はブータンへの浄水器の贈呈に参加されております。副会長、会長エレクトはお休みで、私が点鐘する事になりました。宜しくお願ひ致します。

○ ガバナー事務所より

1、「第6回新会員の集い」—会員相互の親睦と意見交換の会—登録のお願い

開催日 2/14(金)～15(土)(一泊二日)

場 所 箱根ホテル小涌園

会 費 10,000円

2、新会員の意識調査の為の2つのアンケートご協力のお願い

①クラブアンケート(会長・幹事)

②新会員アンケート(2010/7/1～2013/6/30 の入会者全員)

(「新会員の集い」参加・不参加を問わず)

理事会報告

○ 副会長について

桐山会長に一任する。

→承認

○ 第35回 秦野市・防犯市民の集い出席について

日時 11/9(土) 13:30～

場所 秦野市文化会館 小ホール

木村眞澄さん 出席

→承認

○ 日本ボーイスカウト「第22回チャリティゴルフ大会」

会員数	43名
出席数	34名
出席率	80.95%
前々回の修正	90.70%

メイクアップ	[事前]岩本君 木村さん 桐山君 中島君 諸星(常)君(ブータン) 飯田君 原君 三留君 大津君(トスポール) 西村君 古谷さん(秦野中)
	[事後]陶山君 北村(俊)君(秦野中)

本日のプログラム	11月21日
	○移動例会 タイヤ工場(愛知県)見学

次週のプログラム	11月28日
	○卓話 古谷義幸秦野市長

について

欠席とする。

→承認

- 社会奉仕委員会 芝桜について

芝桜の植え替えの見積もりをして検討する。

→検討

- 家族親睦クリスマス会について

12/18(水)に例会変更する。

場所 秦野商工会議所 4F 点鐘18:00 →承認

幹事報告

[受付文書]

- 秦野市暴力団排除対策推進協議会総会の開催について

日時 12/2(月) 15:00~17:00

場所 秦野警察署 4F 講堂

- 秦野中RCより 11/3に行われた「防災と語り部の集い」参加のお礼

- 厚木中RCより 入会金・年会費調査ご協力のお願い

- ロータリー米山奨学会より 「ハイライトよねやま164」

スマイル報告

- 神崎達朗君 「久しぶりに例会の鐘をたたき、緊張しました」

- 諸星道治君 「本日の例会、上席は全滅です。会長代理の神崎さん、宜しくお願いします」

- 淵脇美代子さん 「結婚祝い、ありがとうございます。今年で44年です。これからもあと何十年？仲良く楽しく過ごしていきたいと思っています」

- 高橋幸雄君 「ブータンへの浄水器贈呈の成功を祈ってスマイルします」

- 米山君夫君 「スマイル致します」

- 山本裕宣君 「スマイルします」

- 鈴木和夫君 「スマイルします」

合計 15,000 円

委員会報告

- 職業奉仕委員会 山本裕宣委員長

「横浜ゴム(株)新城工場見学」について

日程 11/21(木)

秦野商工会議所出発 8:50

→東名

→横浜ゴム(株)新城工場見学 13:45~15:45

→東名(帰路)

→秦野商工会議所到着 19:50

※注意事項※

履物 サンダル、ハイヒール等は遠慮して下さい

撮影 決められた場所のみ

見学終了まで、禁酒

※一日ご協力宜しくお願い致します。

- 家族親睦委員会 加藤一也委員長

- ① 家族親睦クリスマス会について

日時 12/18(水) 18:00点鐘

場所 秦野商工会議所 4F

※出席表に記入して下さい。回覧中です。変更に変更で申し訳ございません。12/18(水)です。間違いのないようにお願い致します。

- ② 本日、例会終了後、委員はお残り下さい。

- 米山記念奨学委員会 今井茂文委員長

寄付のお願いを10月の月間をお願い致しましたが、現在18名の協力のみです。一人20,000円以上をお願いしておりますので、一人15,000円以上のご協力を宜しくお願い致します。(5,000円は会費より拠出)

卓話

「わたしのこと」

高橋幸雄君



10月10日が私の卓話日でしたが、その日は卓話がなくなり、良かった、と思っていたところ、今日、卓話を、とのことで、思いついたことをお話します。

10月10日で創業40年になりました。節目の年として、代表取締役社長を6月1日付けで息子に変えました。バトンタッチして以降は会社に関する事項は何でも息子に相談しなければなりません。改善を思いついても、その費用20~30万円でも勝手にできません。ちょっと寂しい気持ちです。しかし、口は出さずに息子に任せています。

最初は女房とパートと私の三人で始めました。私は頭もよくなく、大学へ行く学力もなく、高校を卒業して、父は鉄道員で物心ついた時は30~40人の工夫さんを指導している立場にいました。父の後ろ姿を見ていて、人を使うことに刺激を受け、大きくなったら人を使うようになろう、

もし、使われるようになって責任者など、人を使うようになろうと思いました。

最初に就職した時、大学卒業者より給料が多くもらえるようになろうと、思いました。S34～35年のころ、自動車が出回りはじめ、これからは自動車の時代になると思い、自動車部品製造の会社に就職。早く技術を身に付け、早く自分の希望をかなえたいと考えていました。20歳の時は38名の人の上に立ち、係長になりました。そんな時のある日、風邪で会社を休んだ時、機械の修理の予定が入っていたので、朝、業務連絡に行き、指示を出して家に戻り、寝ていました。夕方、「秋山さんがケガをしてしまいました。ひじから下が切り取られてしまいました」とのこと。「機械の上に乗って、機械が回ったままで手をギアの中に入れてしまった」とのこと。病院に駆けつけ、秋山さんが「高橋さんが休まなかったら、ケガをしなかったのに」と言われ、プレスをやるのはイヤだと思いました。すぐ上の兄に相談したら、「俺の所に来い。いい話がある」と言われ、一カ月後に兄の所に行ったら、その間に他の人が就職していました。

女房と二人の子供と小田原の兄の所で細々と暮らしていましたら、スクラップ屋から運転手はどうか、と言われ、アルバイトで運転手になりました。

プレスで出たクズをあつめて運ぶ仕事で、プレスの音が懐かしく、やっぱり俺の仕事はプレス屋なのだ、と今の仕事につながるのです。アルバイトをやっている間に、日鍛バルブで募集があり、大きな会社で安定した生活をしたいと思い就職。秦野へきました。一年間勤務。夜勤がありましたが、昼間のバルブを削る仕事を一生懸命やっているのと、「そんなにやらないで」と班長にいわれ、なぜかと聞き返したら、「日勤でやれるのが、夜勤ではできないのか」と言われました。その理由が夜勤をした時に解りました。休憩の時に仮眠をしてしまうので、能率が悪いのです。こんな所は俺には合わない、と退職。すぐ近くの斎藤プレス(現・スピックス)に就職。プレスの金型の仕事でした。先端技術を取り入れての作業でした。プレスと金型を分離し、開発技研という会社を設立しました。プレス関係は現存会社でしたので、従業員に賞与が出ましたが、開発技研は出来たばかりで賞与がなく、従業員から不満の声があり、私の賞与を辞退し、従業員に出してほしい、とお願いしました。すると、その気持ちがうれしい、とより多くの賞与が出され、すったもんだがあり、退社。後樂園球場に“わん”という看板が目につくと思いますが、“おおいずみ”というお金を数える機会を最初に作った会社です。この会社に責任者として3年間務めました。体調を崩し入院、体が弱いので迷惑をかけては、と退社させてもらうために挨拶に行

った時、「それなら自分で会社をやったら」と言ってもらえました。出入り業者にも高橋を独立させるから、と話を通してくれ、私自身で仕事を始めました。

40年間、仕事先、ロータリーと友達、本当に人に恵まれました。オイル・ドルショックを乗り越え、今の私があります。

